

令和6年度事業報告

【概況】

令和6年度の鶏卵需給は、前半と後半とで対照的な展開となった。前半は令和4年シーズンのいわゆる「エッグショック」と呼ばれた高病原性鳥インフルエンザ大量発生による供給不足以降生産量は回復したものの、特に加工需要の回復が遅れたこと等で相対的に供給過剰となり、卸売価格は前年同期を大きく下回り、生産コスト割れという苦境に直面した。後半は夏場の猛暑等による生産減と秋口からの外食産業による需要回復により卸売価格は上昇し、年末需要期まで堅調に推移した。また令和7年1月に採卵鶏において高病原性鳥インフルエンザが大規模に発生した影響で生産量が大幅に減少し、卸売価格が上昇した。生産コストについては円安の影響を受け配合飼料価格は高止まりし、その他資材費やエネルギーコスト等も高騰したことから大幅に上昇した。このように高病原性鳥インフルエンザの大規模発生と生産コストの上昇が生産者の経営を圧迫している。

以上のことから第5期鶏卵生産者経営安定対策事業初年度の令和6年度は、卸売価格の下落に伴って令和6年1月～7月に鶏卵価格差補填事業、さらに同年2月及び5月～6月には成鶏更新・空舎延長事業が発動された。

また、新規会員の加入推進については紹介団体会員に推進費を支給するなど、引き続き道府県養鶏協会と連携して対応した。

I 公益目的支出計画に係る実施事業

1. 鶏卵需給動向等の情報提供事業

鶏卵の需給及び価格の安定に資するため、道府県養鶏協会及び地域協議会が行う推進会議、研究大会等の開催の支援等を行った。本協会ホームページ等を活用して、生産者及び消費者等に対し、行政等による鶏卵の需給・価格動向等に関する情報の提供に努めた。また、本協会会員等に対して「日鶏協ニュース」、「日鶏協回覧板」及び「日鶏協速報」により各種情報を提供した。

2. 国産鶏卵に関する普及啓発事業

鶏卵に関する正確な知識の普及啓発を推進するため、関係団体等と連携し、ウェブサイト等を活用した情報提供を行った。

11月1日に実施した「いいたまごの日イベント」開催により、卵料理への理解と興味の向上、正しい知識の周知に努めた。（記念日は11月5日）

また、消費者等の理解を更に高めるため編集を進めた冊子「魅力あふれる安全安心の国産鶏卵」は、要約版とともに学校・消費者等を中心に普及に取り組んだ。

Ⅱ 協会の独自事業

1. 鶏卵消費拡大推進事業

鶏卵生産者経営安定対策事業への加入生産者による拠出金により、鶏卵の消費拡大に取り組むことが事業実施主体の義務として規定されていることに基づき、道府県養鶏協会により各地域で開催する講習会・イベント等を通じ、鶏卵の消費拡大に取り組み需給改善を図ることを目的に、対象事業に対し補助を実施した。

2. 鳥インフルエンザ経営再建保険事業

本事業は、高病原性鳥インフルエンザが発生した場合に、当該鶏卵生産者の経営再建を支援するため、生産が休止又は阻害されたことにより生じる喪失利益・経常費用等の一部を補償する保険制度の運営を行うものであり、平成17年度から実施してきた。

令和6年度は、高病原性鳥インフルエンザの大量発生により保険金の総額が総支払限度額12億円を超過したため、理事会の承認を得て、保険金の30%を内払いするとともに、保険金の残額については、保険期間終了時（令和7年9月30日）における支払保険金の総額に対する各加入者への支払金額の割合に応じて支払いを行うこととした。

Ⅲ 国の制度に基づく事業

1. 飼料米生産・利用促進事業

食料自給率の維持向上のため飼料米等の生産拡大を推進する国の方針に基づき、飼料米に関する国の直接支払交付金の算定基礎とするため適用されている農産物検査について、飼料米を利活用した鶏卵の生産拡大に資することを目的に平成26年より登録検査機関として活動を開始し、引き続き全国の農産物検査員による飼料米検査について、活動の支援等を行った。

Ⅳ 補助事業

1. 鶏卵生産者経営安定対策事業（農林水産省補助事業）

本事業は、鶏卵生産者の経営安定と鶏卵の需給及び価格の安定に資することを目的に卵価低落時に鶏卵生産者に価格差補填交付金を交付すること及び卵価が大幅に低落した場合に鶏卵の需給調整を図るための事業を実施することを内容としている。令和6年度の事業規模は、加入生産者595人、契約数量約182万トンであった。

（1）鶏卵価格差補填事業

令和5年度から開始された第5期鶏卵生産者経営安定対策事業においては、毎月の標準取引価格が補填基準価格を下回った場合に、経営規模に拘わらずその差額の9割を補填（補填基準価格と安定基準価格の差額を上限とする。）する鶏卵価格差補填事業について、国の負担割合が1/8から1/6に変更された。

令和6年度は、標準取引価格（月ごと）が令和6年4月から7月にかけて補填基準価格（222円/kg）を下回り補填の発動があり、円滑な交付に努めた。

(2) 成鶏更新・空舎延長事業

成鶏更新・空舎延長事業については、令和5年度から、安定基準価格が大幅に引き上げられ、これまで以上に発動の機会が増加したことから、卵価が下落した場合には、加入生産者に対して成鶏更新・空舎延長事業への参加を呼びかけ、円滑かつ迅速な事業実施に向け取り組んだ。

令和6年度は、令和6年5月13日発動、6月24日終了となり、処理羽数は約622万羽となった。

(3) 需給見通しの作成等

需要に応じた鶏卵の生産・供給を進め、安定的な需給状況の推進に寄与するため、加入生産者へのアンケートや検討委員会委員の充実を図るとともに、引き続き小売店におけるPOSデータに基づく鶏卵販売価格と販売状況の分析及び餌付け羽数調査に基づく生産予測等による確度の高い生産量推計を行い、短期・長期の鶏卵需給見通しを生産者等へ情報発信することにより、本事業の円滑かつ効率的な執行に努めた。

2. 家畜防疫互助基金支援事業（農畜産業振興機構補助事業）

第8期（令和3年度～令和5年度）発生案件について、引き続き互助金交付業務を行った。

さらに、第9期（令和6年度～令和8年度）の初年度にあたり、単年度制への移行等の制度改正に対応するとともに、契約申し込み及び各種変更等申請への対応に加え、令和6年シーズン発生案件に対する互助金交付申請支援等の業務を行った。

3. 畜産物輸出支援関連

令和6年度は品目団体輸出力強化緊急支援事業の支援メニューに沿って日本畜産物輸出促進協会からの委託を受け、香港・シンガポールで以下の8件のプロモーション活動・調査を実施した。

- 1) 香港におけるSNSを活用した日本産鶏卵販売促進事業
- 2) シンガポールにおける日本人シェフによる調理デモの実施・BtoB/BtoCセミナー
- 3) 香港フュージョン料理店でのレストランフェア
- 4) 香港におけるたまご園でのレストランフェア、茂出木シェフによる調理実演試食会
- 5) 香港における日本産鶏肉・鶏卵を使用した親子丼フェア
- 6) 香港現地スーパーとのコラボレーションによる日本産鶏卵の販売促進事業
- 7) シンガポールにおける日本産鶏卵を使用したメニューによる現地スイーツ店とのタイアップ
- 8) シンガポールにおける鶏卵市場調査

4. 家きん経営災害緊急支援対策事業（農畜産業振興機構補助事業）

非常用電源の整備については、令和6年度より廃止された。また、経営継続支援対策における補助対象はなかった。

V 各種協議会の事務局活動

1. 鶏卵公正取引協議会

当協議会は、消費者庁及び公正取引委員会により認定された「鶏卵の表示に関する公正競争規約」に基づき運営されている。

本協会は当協議会から事務を委託されており、協議会事務局として、通常総会、理事会及び会員証紙審査委員会の運営にあたった。

また、令和6年度については、公正マークの一般消費者に対する認知・理解促進を図るため、今年は2月と3月の2回に分けて、たまご券5枚(500円相当)プレゼントキャンペーンを実施し、約1万6千人の応募を得た。この際に実施したクイズの問題を、エサによって黄身の色が変わる、と日本の鶏卵消費量に関連する内容とし、消費者の現在の認識調査を行った。また、外部団体の協力を得て全国からパック詰め鶏卵を取り寄せて調査する「試買調査」を実施し、普通卵はラベル表示と個卵重、栄養強化卵は加えて栄養強化表示に対応した成分分析によりモニタリングを実施した。

継続して会員及び会員外の事業者等からの表示に関する相談、助言等の対応を行うとともに、表示に関して留意する点などを日鶏協ニュース及び協議会HPに掲載すること等により情報提供を行い、適正な鶏卵表示の推進に努めた。

2. 中央鶏卵規格取引協議会

当協議会は、昭和46年農林水産省事務次官通達「鶏卵規格取引要綱」により、鶏卵の規格取引を推進するために設置されたものである。

本協会は当協議会から事務を委託されている。

令和6年度については、「鶏卵規格取引研修会」を10月に東京、11月に京都で開催し、計172名が受講した。なお、「割卵検査」については8月に実施した。

3. 鶏卵輸出協議会

令和5年9月に一般社団法人日本畜産物輸出促進協会が設立され、同11月に農林水産省より認定農林水産物・食品輸出促進団体として認定を取得した。

品目団体輸出力強化緊急支援事業を支援するとともに、輸出ターゲット国や新規市場の市場調査・流通実態調査、海外におけるジャパンプランドの確立のためのプロモーション活動等鶏卵輸出協議会会員全体の輸出力の強化につながる取り組みを支援した。

VI 他団体活動への協力

国際養鶏養豚総合展（IPPS、(公社)中央畜産会が事務局）、(公社)畜産技術協会、(一社)日本食鳥協会等が実施する事業等に関して委員会等に委員等として参加し、事業運営に協力した。

VII その他の課題

1. 会員の増加及び地方組織との連携

鶏卵生産者及び関係団体等を会員とする全国組織として、本協会事業推進の中核である道府県養鶏協会及び地域協議会と情報共有し、令和6年度も引き続き会

員の増強に務めた。

具体的には、①採卵鶏業界のアニマルウェルフェア（以下、AW）の方針を策定するために、全国5地域の地域協議会を巡って、採卵鶏業界のAWの方針について意見等を聴取、②鳥インフルエンザ問題について、地域協議会の場で意見交換を行い、要望・意見等については逐一農林水産省に要請、及び③引き続き道府県養鶏協会と飼料等生産資材費の高騰に起因する経営悪化とその対策について意見交換を行うとともに、養鶏協会の祝典や活動再開に際して臨席し情報提供などの支援を行った。

2. 鳥インフルエンザ対策

令和6年10月17日に北海道で第1例目が発生した高病原性鳥インフルエンザは、51事例57農場で発生した（令和7年4月時点）。

令和6年シーズンの発生件数は、1月中旬時点比で、過去2番目の発生件数であった令和2年シーズンを上回り、過去最多の発生件数となった令和4年シーズンの約2/3程度に及ぶなど、過去の頻発シーズンに匹敵する状況となった。

リスク管理規程に基づき、10月17日に会長を本部長、鳥インフルエンザ問題対策委員長を副本部長とする高病原性鳥インフルエンザ対策本部を立ち上げた。

本協会会員に対して、事案の発生の都度、「日鶏協速報」や「日鶏協ニュース」等を通じ各種情報を提供した。

また、①発生農場の殺処分時におけるウイルス拡散防止のための対応策の普及・推進、②埋却地の確保やレンダリング・焼却による処分を円滑に行えるよう、一層の支援、③ワクチンの効果や課題などの評価・検証に取り組むことについて、江藤農林水産大臣、森山自民党幹事長はじめ主要関係国会議員に対し要請を行った（令和7年2月）。

3. アニマルウェルフェアに配慮した飼養管理

農林水産省は畜種ごとの「飼養管理等に関する技術的な指針」を令和5年度に策定した。同指針を踏まえて採卵鶏業界のAWの方針を策定するために、令和5年度には鶏卵生産者のAWの実態把握のためにアンケート調査を実施したが、左記を踏まえ、引き続き、日本養鶏協会の5つの地域協議会において採卵鶏業界のAWの方針について意見を聴取し、これらの結果を基に、AW特別委員会を開催し採卵鶏業界のAWの方針を協議した。以上の経緯を踏まえ、令和6年6月総会において「（一社）日本養鶏協会のアニマルウェルフェアに関する基本方針について」を策定するとともに、外部にも公表した。

一方、WOAHで検討している採卵鶏のAWコードは、採択に至らない状況が継続していることから、引き続きWOAHの動向も含めた情報収集に努め、行政、消費者、流通関係者との対話を進める。

4. 業界要望の集約と積極的な要請

長期的な視野に立ち安定した鶏卵生産を図るには、生産者自らの努力もさることながら、鶏卵生産の特性を考慮した政策・施策の実現を図ることが重要である。

令和6年度は、令和4年シーズンに続き、令和6年シーズンの高病原性鳥インフルエンザの大発生を受けて、業務用加工卵の需要に起因する鶏卵需給の失調等

について、生産者団体として意見集約をし、国・行政に対し鶏卵産業の実情を訴え、理解と支援を求めた。

【協会の活動】

1. 会員の異動

(1) 会費会員

	期 初	加入等	脱 会	期 末
イ（個人、法人）	673	11	19	665
ロ（道府県協会）	45	0	0	45
ハ（全国団体）	3	0	0	3
ニ（その他の養鶏関係団体）	1	0	0	1
ホ（その他の団体）	3	0	0	3
計	725	11	19	717

(2) 入会預り金会員

	期 初	加入等	脱 会	期 末
イ（経済連・農業協同組合等）	22	0	0	22
ロ（都道府県）	47	0	0	47
ハ（（独）農畜産業振興機構）	1	0	0	1
ニ（その他の団体）	3	0	0	3
計	73	0	0	73

（注）名簿及び入会預り金額については、別表「一般社団法人日本養鶏協会 入会預り金会員名簿」（令和7年3月31日現在）のとおり。

2. 総会

定時総会

令和6年6月28日 東京都千代田区大手町1-7-2 大手町サンケイプラザ3階において第75回定時総会を開催し、次の議案を可決した。

報告事項

(1) 令和5年度事業報告

(2) 令和6年度事業計画及び収支予算

第1号議案 令和5年度計算書類等に関する件

（公益目的支出計画実施報告を含む。）

第2号議案 令和6年度会費の賦課及び徴収方法に関する件

第3号議案 一般社団法人日本養鶏協会 アニマルウェルフェアに関する基本方針策定の件

第4号議案 理事1名の選任に関する件

第5号議案 前専務理事への役員退職慰労金の支払いに関する件

第1回臨時総会

令和6年4月18日 東京都中央区新川2-6-16 馬事畜産会館 2階において令和6年度第1回臨時総会を開催し、次の議案を可決した。

第1号議案 理事1名選任に関する件

第2回臨時総会

令和6年9月27日 東京都中央区新川2-6-16 馬事畜産会館 2階において令和6年度第2回臨時総会を開催し、次の議案を可決した。

第1号議案 会計監査人の選任に関する件

第2号議案 理事1名の選任に関する件

3. 理事会

協会事業推進のため、次により理事会を開催した。

第1回

令和6年4月18日 東京都 馬事畜産会館 2階会議室

(1) 協議事項

- ① 石井理事（学識経験者）の専務理事への選定について
- ② その他

第2回

令和6年5月28日 東京都 AP東京八重洲 11階「RoomL」

(1) 報告事項

- ① 委員会報告（鶏卵生産者経営安定対策事業委員会、審議委員会）
- ② 令和5年度鶏卵価格差補填金の交付状況について
- ③ 令和5年度成鶏更新・空舎延長事業参加実施状況について
- ④ 令和6年度鶏卵生産者経営安定対策事業の契約状況について
- ⑤ 令和6年度鶏卵生産者経営安定対策事業別途納付金未納生産者の契約解除について
- ⑥ 令和5年度鶏卵生産者経営安定対策事業手数料収支のうち支出内訳について
- ⑦ 預金預入れ金融機関の信用力モニタリング結果について
- ⑧ 令和5年度個人会員退会者について
- ⑨ 理事会における議事録の作成手順及び理事会メンバーへの配布方法について
- ⑩ 臨時総会の議事録署名人の不足について

(2) 協議事項

- ① 第75回定時総会の招集の決定について
- ② 令和5年度事業報告及び計算書類等について（監事監査報告）
- ③ 令和5年度公益目的支出計画実施報告書等の提出について
- ④ 令和6年度会費の賦課及び徴収方法について
- ⑤ （一社）日本養鶏協会アニマルウェルフェアに関する基本方針について
- ⑥ 理事1名の選任について
- ⑦ 前専務理事への役員退職慰労金の支払いについて
- ⑧ 令和6年度会計監査人について
- ⑨ 令和6年度鳥インフルエンザ経営再建保険の募集について
- ⑩ 新規会員紹介にかかる推進費の支払いについて

- ⑪ 新規会員の承認について
- ⑫ 令和6年度予算の修正について
- ⑬ 被災した加入生産者に係る負担金の返還並びに支払準備金の取り崩しについて

第3回

令和6年6月28日 東京都 大手町サンケイプラザ 3階 「312」

(1) 報告事項

- ① 令和5年度及び令和6年度鶏卵価格差補填金の交付状況について
- ② 令和5年度及び令和6年度成鶏更新・空舎延長事業の実施状況について
- ③ 監事監査指摘事項への対応について
- ④ 第9期家畜防疫互助基金支援事業の募集開始について

(2) 協議事項

- ① 廃業並びに被災した加入生産者に係る負担金の返還と支払い準備金の取り崩しについて
- ② 令和6年度鶏卵生産者経営安定対策事業別途納付金未納生産者の契約解除について
- ③ 経営譲渡に伴う新規契約者の承認について
- ④ 経営譲渡に伴う新規会員の承認について
- ⑤ 米山会長の公益社団法人中央畜産会理事への推薦について

第4回

令和6年9月9日 東京都 馬事畜産会館 2階会議室

(1) 報告事項

- ① 委員会報告（鶏卵生産者経営安定対策事業委員会、審議委員会）
- ② 令和7年度農林水産関係予算に係る団体要請について
- ③ 鶏卵生産者における新規採用環境に関するアンケートの実施について
- ④ その他

(2) 協議事項

- ① 令和6年度 第2回臨時総会の招集の決定について
- ② 会計検査人への報酬総額について
- ③ 理事1名の選任に関する件について
- ④ 野田理事の専門委員会委員への選任について
- ⑤ 令和6年度鶏卵生産者経営安定対策事業残余期間において支払うべき積立金を支払わない未支払生産者に対する対応について
- ⑥ 新規会員の承認について
- ⑦ 職員旅費規程の改定について
- ⑧ 職員給与規程の改定について
- ⑨ テレワーク就業規程の改定について
- ⑩ 新たな業務運営体制について

第5回

令和6年12月11日 東京都 馬事畜産会館 2階会議室

(1) 報告事項

- ① 委員会報告（鶏卵生産者経営安定対策事業委員会）
- ② 家畜防疫互助金の支払い状況について
- ③ 令和6年度鳥インフルエンザ経営再建保険の発生農場の加入状況について
- ④ 令和5年度及び令和6年度鶏卵価格差補填金の交付状況について
- ⑤ 令和6年度 成鶏更新・空舎延長事業の交付状況について
- ⑥ 令和7年度 鶏卵生産者経営安定対策事業の年次契約及びスケジュールについて
- ⑦ 鶏卵生産者経営安定対策事業に係る基金等の運用について
- ⑧ 令和6年度 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告
- ⑨ 令和6年度 会費納入状況について

(2) 協議事項

- ① 鶏卵生産者経営安定対策事業に係る残余期間において支払うべき積立金を支払わない生産者に対する対応について
- ② 鶏卵生産者経営安定対策事業に係る被災した加入生産者に係る負担の返還並びに支払準備金の取り崩しについて
- ③ 成鶏更新・空舎延長事業におけるひな再導入の特例申請について
- ④ 第9期家畜防疫互助基金支援事業実施要綱改正に伴う業務方法書の一部改正について
- ⑤ 佐藤理事の専門委員会委員（組織改革委員会）への選任について
- ⑥ 新規会員の承認について
- ⑦ イラリア・カプア博士（ジョンズ・ホプキンス大学高等国際問題研究大学院ヨーロッパ校国際衛生シニアフェロー）の招へいと講演並びに予算措置について
- ⑧ 令和6年度鳥インフルエンザ経営再建保険の内払いについて
- ⑨ 令和7年度 役員改選方針及びスケジュールについて
- ⑩ 新たな業務運営体制について

第6回

令和7年1月28日 東京都 馬事畜産会館 2階会議室

(1) 報告事項

- ① 令和6年度 鶏卵価格差補填金、及び成鶏更新・空舎延長事業奨励金の交付状況について
- ② 家畜防疫互助基金支援事業業務実施細則の一部改正（第8条事務委託先規定及び第9条手数料規定を除く）について
- ③ 各県における鳥インフルエンザ発生時の課題（協議会の活用、埋却、焼却、レンダリングの実態等）にかかるアンケート調査の検討状況について

(2) 協議事項

- ① 鳥インフルエンザに関する要請書について

- ② 鶏卵生産者経営安定対策事業業務方法書の一部改正について
- ③ 鶏卵生産者経営安定対策事業に係る廃業並びに被災した加入生産者への負担金の返還並びに支払準備金の取り崩しについて
- ④ 令和6年度鶏卵販売実績報告等の確認調査に係る結果と対応等について
- ⑤ 家畜防疫互助基金支援事業業務実施細則第8条に基づく本協会事務委託先の指定について
- ⑥ 電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程の制定について
- ⑦ 職員給与規程の改定について
- ⑧ 普及啓発活動の実施体制等について

第7回

令和7年2月28日 東京都 馬事畜産会館 2階会議室

(1) 報告事項

- ① 委員会報告（鳥インフルエンザ問題対策委員会、鶏卵生産者経営安定対策事業委員会）
- ② 令和6年度鶏卵価格差補填金及び成鶏更新・空舎延長事業奨励金の交付状況について
- ③ 会員の異動と会費の納入状況について

(2) 協議事項

- ① 令和7年度鶏卵生産者経営安定対策事業積立金、協力金、高卵価月における追加積立金、手数料及び拠出金等の単価について（入会預り金特定資産の取り崩しを含む）
- ② 令和7年度入会預り金特定資産・業務管理特定資産の再運用について
- ③ 令和6年度鳥インフルエンザ経営再建保険の内払比率の変更について
- ④ 第9期家畜防疫互助基金支援事業における令和7年度及び令和8年度の手数料率見直し及びそれに伴う業務実施細則の一部改正について
- ⑤ 令和7年度予算案の編成について
- ⑥ 令和7年度公益目的事業（情報提供事業及び普及啓発事業）の実施概要（事業実施要領の改定含む）及び令和7年度業務管理特定資産の取り崩しについて
- ⑦ 令和7年度鶏卵生産者経営安定対策事業における拠出金の活用について
- ⑧ 鶏卵生産者経営安定対策事業に係る被災した加入生産者への負担金の返還並びに支払い準備金の取り崩しについて
- ⑨ 令和7年度 役員賠償責任保険の加入について
- ⑩ 会費管理手順書の改定について
- ⑪ 令和7年度役員選任に関する理事会決議事項

第8回

令和7年3月28日 東京都 馬事畜産会館 2階会議室

(1) 報告事項

- ① 委員会報告（鶏卵生産者経営安定対策事業委員会、審議委員会）
- ② 令和6年度鶏卵価格差補填金の交付状況について
- ③ 第8期家畜防疫互助基金支援事業の交付状況について
- ④ 令和6年度鳥インフルエンザ経営再建保険の支払い状況について
- ⑤ 令和6年度品目団体輸出力強化緊急支援事業実施状況について
- ⑥ 公益目的支出計画の進捗状況及び今後の方針について
- ⑦ 特定資産の推移について
- ⑧ 令和6年度代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告（後期）

(2) 協議事項

- ① 令和7年度事業計画書及び収支予算書について
- ② 令和7年度鶏卵生産者経営安定対策事業における別途納付金の単価について
- ③ 令和7年度鶏卵生産者経営安定対策事業新規加入者の承認について
- ④ 鶏卵生産者経営安定対策事業に係る被災した加入生産者への負担金の返還並びに支払準備金の取り崩しについて
- ⑤ 鶏卵生産者経営安定対策事業における消費拡大事業について
鶏卵消費拡大推進事業拠出金規程の一部改定について
- ⑥ 手当金減額率決定前の互助金概算払いに係る検討について
- ⑦ イラリア・カプア博士招へいに係る公益目的事業の令和7年度実施概要見直し（令和7年度業務管理特定資産の取り崩し含む）について
- ⑧ 会員資格喪失者に対する未収会費の債権放棄にかかる会費管理手順書の改定について
- ⑨ 令和7年度 役員賠償責任保険の加入について
- ⑩ 新規会員紹介にかかる推進費の支払いについて

(3) その他

4. 正副会長会議

緊急かつ重要な課題に対処するため、次により正副会長会議を開催した。

第1回

令和6年5月24日 東京都 馬事畜産会館 5階会議室

- (1) 第75回定時総会の運営について
- (2) 第2回理事会議題について
- (3) その他

第2回

令和6年8月2日 東京都 馬事畜産会館 2階会議室

- (1) 第4回理事会議題について
- (2) その他

第3回

令和6年9月9日 東京都 馬事畜産会館 5階会議室

- (1) 第4回理事会議題について
- (2) その他

第4回

令和6年12月10日 東京都 馬事畜産会館 5階会議室

- (1) 第5回理事会議題について
- (2) その他

第5回

令和7年1月27日 東京都 馬事畜産会館 5階会議室

- (1) 第6回理事会議題について
- (2) その他

第6回

令和7年2月27日 東京都 馬事畜産会館 5階会議室

- (1) 第7回理事会議題について
- (2) その他

第7回

令和7年3月27日 東京都 馬事畜産会館 5階会議室

- (1) 第8回理事会議題について
- (2) その他

5. 監事監査等

令和6年5月20日・5月21日 東京都 馬事畜産会館 2・5階会議室
令和5年度事業報告及び計算書類等についての監査

6. 審議委員会

鶏卵の価格差補填に関する事項等を調査審議のため、次により審議委員会を開催した。

第1回

令和6年5月15日 東京都 ビジョンセンター東京京橋 8階「806」

(1) 報告事項

- ① 令和5年度鶏卵価格差補填金の交付状況について
- ② 令和5年度成鶏更新・空舎延長事業実施状況について
- ③ 令和6年度鶏卵生産者経営安定対策事業の契約状況について
- ④-1 令和6年度鶏卵生産者経営安定対策事業の収支予算について
- ④-2 令和5年度特定資産の推移について
- ⑤ 預金預入れ金融機関の信用力モニタリング結果について

(2) その他

第2回

令和6年6月24日 東京都 馬事畜産会館 2階会議室

報告事項

- ① 令和5年度及び令和6年度鶏卵価格差補填金の交付状況について

- ② 令和5年度及び令和6年度成鶏更新・空舎延長事業実施状況について
- ③ 公益目的支出計画の実施状況について
- ④ 公益目的支出計画の今後の支出方針の検討資料

第3回

令和7年2月21日 東京都 馬事畜産会館 2階会議室

(1) 報告事項

- ① 令和6年度特定資産の推移について
- ② 令和7年度鶏卵生産者経営安定対策事業における拠出金の活用について

(2) 協議事項

- ① 令和7年度鶏卵生産者経営安定対策事業積立金、協力金、高卵価月における追加積立金、手数料及び拠出金等の単価について
(入会預り金特定資産の取り崩しを含む)
- ② 令和7年度公益目的事業(情報提供事業及び普及啓発事業)の実施概要及び令和7年度業務管理特定資産の取り崩しについて
- ③ 令和7年度入会預り金特定資産・業務管理特定資産の再運用について

第4回

令和7年3月24日 東京都 馬事畜産会館 2階会議室

(1) 報告事項

- ① 鶏卵生産者経営安定対策事業における消費拡大事業について
鶏卵消費拡大推進事業拠出金規程の一部改定について

(2) 協議事項

- ① 令和7年度鶏卵生産者経営安定対策事業の収支予算について
- ② 令和7年度鶏卵生産者経営安定対策事業における別途納付金の単価について
- ③ イラリア・カプア博士招へいに係る令和7年度公益目的事業の実施概要見直し(令和7年度業務管理特定資産の取り崩し含む。)について

7. 専門委員会

(1) 鶏卵生産者経営安定対策事業委員会

第1回

令和6年5月15日 東京都 ビジョンセンター東京京橋 8階「806」

報告事項

- 1) 令和5年度鶏卵価格差補填金の交付状況について
- 2) 令和5年度成鶏更新・空舎延長事業実施状況について
- 3) 令和6年度鶏卵生産者経営安定対策事業の契約状況について
- 4) 別途納付金の未納による契約解除について
- 5) 令和5年度鶏卵生産者経営安定対策事業の手数料の収支状況について
- 6) 預金預入れ金融機関の信用力モニタリング結果について

その他

第2回

令和6年6月24日 東京都 馬事畜産会館 2階会議室

報告事項

- 1) 令和5年度及び令和6年度鶏卵価格差補填金の交付状況について
- 2) 令和5年度及び令和6年度成鶏更新・空舎延長事業実施状況について
- 3) 令和5年度鶏卵生産者経営安定対策事業手数料収支のうち支出内訳について

協議事項

- 1) 経営譲渡に伴う新規契約者の承認について
- 2) 令和6年度鶏卵生産者経営安定対策事業別途納付金未納生産者の契約解除について

第3回

令和6年9月9日 東京都 馬事畜産会館 2階会議室

報告事項

- 1) 令和5年度及び令和6年度 鶏卵価格差補填金の交付状況について
令和6年度成鶏更新・空舎延長事業の実施状況について

協議事項

- 1) 令和6年度鶏卵生産者経営安定対策事業残余期間において支払うべき積立金を支払わない未支払生産者に対する対応について

第4回

令和6年12月10日 東京都 馬事畜産会館 2階会議室

報告事項

- 1) 令和5年度及び令和6年度 鶏卵価格差補填金の交付状況について
- 2) 令和6年度 成鶏更新・空舎延長事業の交付状況について
- 3) 令和7年度鶏卵生産者経営安定対策事業の年次契約及びスケジュールについて
- 4) 鶏卵生産者経営安定対策事業に係る基金等の運用について

協議事項

- 1) 鶏卵生産者経営安定対策事業に係る残余期間において支払うべき積立金を支払わない生産者について
- 2) 成鶏更新・空舎延長事業におけるひな再導入の特例申請について

第5回

令和7年1月17日 東京都 馬事畜産会館 2階会議室

報告事項

- 1) 令和6年度 鶏卵価格差補填金の交付状況について
- 2) 令和6年度 成鶏更新・空舎延長事業の交付状況について
- 3) 鶏卵生産者経営安定対策事業業務方法書の一部改正について

協議事項

- 1) 令和6年度鶏卵販売実績報告等の確認調査に係る結果と対応等につ

いて

第6回

令和7年2月21日 東京都 馬事畜産会館 2階会議室

報告事項

- 1) 令和6年度鶏卵価格差補填金及び成鶏更新・空舎延長事業奨励金の交付状況について

協議事項

- 1) 令和7年度鶏卵生産者経営安定対策事業積立金、協力金、高卵価月における追加積立金、手数料及び拠出金等の単価について
(入会預り金特定資産の取り崩しを含む)
- 2) 令和7年度鶏卵生産者経営安定対策事業における拠出金の活用について

第7回

令和7年3月24日 東京都 馬事畜産会館 2階会議室

報告事項

- 1) 令和6年度鶏卵価格差補填金の交付状況について

協議事項

- 1) 令和7年度鶏卵生産者経営安定対策事業の収支予算について
- 2) 令和7年度鶏卵生産者経営安定対策事業における別途納付金の単価について
- 3) 鶏卵生産者経営安定対策事業における消費拡大事業について
鶏卵消費拡大推進事業拠出金規程の一部改定について
- 4) 令和7年度鶏卵生産者経営安定対策事業新規加入者の承認について

(2) 鳥インフルエンザ問題対策委員会

第1回

令和6年5月24日 書面審議

協議事項

- 1) 令和6年度鳥インフルエンザ経営再建保険の募集について

第2回

令和6年12月11日 東京都 馬事畜産会館 2階会議室

協議事項

- 1) 令和6年度鳥インフルエンザ経営再建保険の内払いについて

第3回

令和7年1月17日 東京都 馬事畜産会館 2階会議室

報告事項

- 1) 鳥インフルエンザ経営再建保険令和6年度の保険金支払状況について
- 2) イラリア・カプア博士招へい検討状況について

協議事項

- 1) 家畜防疫互助基金支援事業における本協会事務委託先リストの更新について
- 2) 第9期家畜防疫互助基金支援事業における令和7年度以降の契約手数料率の見直しについて
- 3) 家畜防疫互助基金支援事業業務実施細則の一部改正について
- 4) 各県における鳥インフルエンザ発生時の課題（埋却、焼却、レンダリングの実態等）にかかるアンケート調査について

第4回

令和7年2月13日 東京都 馬事畜産会館 2階会議室

協議事項

- 1) 令和6年度鳥インフルエンザ経営再建保険の内払比率の変更について
- 2) 第9期家畜防疫互助基金支援事業における令和7年度及び令和8年度の手数料の見直し及びそれに伴う業務実施細則の一部改正について
- 3) 全国における鳥インフルエンザ発生時の課題（協議会の活用、埋却、焼却、レンダリングの実態等）にかかるアンケート調査について

第5回

令和7年3月24日 東京都 馬事畜産会館 2階会議室

報告事項

- 1) 第8期家畜防疫互助基金支援事業の交付状況及び令和6年度鳥インフルエンザ経営再建保険の支払い状況について
- 2) 高病原性鳥インフルエンザ発生農場向けの無利子・保証料免除の融資制度について

協議事項

- 1) 手当金減額率決定前の互助金概算払いに係る検討について

8. 各種事業

(1) 鶏卵需給動向等の情報提供事業

- ① 5 地域協議会のうち 4 地域協議会が事業を実施し、活動に対する支援を行った。その活動内容は以下のとおりである。

[開催日]	[会議名]	[開催場所(出席者数)]
北日本養鶏協議会 令和 6 年 8 月 2 9 日	研究大会	宮城県仙台市 (2 6 0 名)
関東甲信越地域協議会 令和 6 年 1 0 月 9 日	研究大会	栃木県日光市 (2 7 5 名)
中部地域協議会 令和 6 年 7 月 2 日 令和 6 年 1 0 月 9 日 ～ 1 0 日	総会 研修会	愛知県名古屋市 (2 1 名) 三重県四日市市 (3 0 名)
九州地域協議会 令和 6 年 7 月 1 0 日	総会・研修会	宮崎県宮崎市 (5 0 名)

4 5 道府県養鶏協会のうち 3 7 協会を実施し、その活動内容は、研修会・講習会・勉強会の実施やイベントでの資料配布等で、SNS を活用した情報提供の例もあった。また、この他にも、ラジオ番組を通じた発信や小冊子の作成・頒布、地域のフリーペーパーへの掲載と多様な取り組みが見られた。

- ② 生産者、消費者等への鶏卵の需給・価格動向等に関する情報の提供を月次で本協会ホームページに掲載する等により実施するとともに、「日鶏協ニュース」(1 2 回)、「日鶏協回覧板」(1 8 回)、「日鶏協速報」では高病原性鳥インフルエンザの発生と注意喚起等(3 7 回)各種情報を FAX 等により送付(送付先は会員及びその他の希望者で約 7 8 0 ヶ所)した。また、本協会ホームページの鶏卵の需給・価格等に関する統計を毎月、更新等を行った。

(2) 国産鶏卵に関する普及啓発事業

- ① 鶏卵に関する普及・啓発イベントの実施

1 1 月 1 日(金)に東京・調布市の仙川キューポート・キューピーマヨテラスにおいて、「いいたまごの日」イベントを実施した。第 1 部の「たまごニコニコ料理甲子園」は 1 0 回目を迎え、全国から 1, 0 1 4 件の応募があり、予選を勝ち抜いた全国 6 地域の高校

生チームによる創作料理の調理を競いあった。第2部では、料理研究家による実演・講演を実施し、新しいメニューの体験を楽しんだ。

② ウェブサイトを通じた鶏卵情報の提供

本協会ホームページを通じ、タマゴの安全性や機能性栄養成分を中心に、消費者に知らせたい情報を説明する「魅力あふれる安全安心の国産鶏卵」の冊子・要約版データ、並びに学校・消費者等への普及につながる情報を提供した。

また「鳥インフルエンザ、抗生物質」に関する正しい情報を提供する消費者向け資料のデータを掲載、各種イベントの開催状況を紹介するビデオを掲載した。さらに、鶏卵のコレステロールに対する誤解の解消、賞味期限に関する普及啓発記事、卵料理レシピ等を広報した。

③ 鶏卵等に関する相談の受付

鶏卵の品質・取扱い方法・表示内容等について、ウェブサイト・電話を通じた相談を通年受付けており、100件を超える相談を受けている。また、本協会ホームページに「にわとりとたまごの質問コーナー」を設けており、「よくある質問」を掲載している。

④ 鶏卵についての正しい認識を涵養する資料の配布

鶏卵とコレステロールに関する誤解の解消、鶏卵を使用するメニューの紹介等を内容とするリーフレットならびに「魅力あふれる安全安心の国産鶏卵」を、全国各地のイベント会場等で配布して活用を促した。

⑤ 業界団体等と連携した消費者への情報提供活動

鶏卵関係企業・団体と協力し、消費者へ鶏卵の正しい知識を普及する取り組みを引き続き実施した。Web・マスコミ等を効果的に活用し、たまごに関する話題のメディア露出の活動や、ポータルサイトコンテンツの拡充などを実施した。

⑥ 「魅力あふれる安全安心の国産鶏卵」冊子・要約版の普及展開

鶏卵に関するポジティブな情報を拡散することにより消費者の理解を更に高め、鶏卵に関する理解者を増やしていくことを目的として、消費者を中心とした層への鶏卵の正しい知識を提供する冊子について、一般の消費者が理解しやすい平易な要約版とともに協会ホームページ上で希望者を募集し、消費者を中心とした普及を継続した。

(3) 鶏卵生産者経営安定対策事業（農林水産省補助事業）

① 鶏卵価格差補填事業

ア) 鶏卵価格差補填事業については、令和6年度は、標準取引価格(月ごと)が、令和6年4月から7月にかけて補填基準価格(222円/kg)を下回ったため、補填の発動があった(令和7年3月末時点交付額 約7,946百万円)。なお、令和6年度の月別標準取引価格及び補填価格は、表1のとおり。

イ) また、積立金の造成額、補填金交付額及び鶏卵生産者経営安定対策基金の状況は、表 2 のとおり。

表 1 月別標準取引価格及び補填価格

(単位：円/kg)

年 月	標準取引価格	補填価格
令和 6 年 4 月	214.41 円	6.831 円
令和 6 年 5 月	199.61 円	18.000 円
令和 6 年 6 月	199.56 円	18.000 円
令和 6 年 7 月	208.73 円	11.943 円
令和 6 年 8 月	227.47 円	0.000 円
令和 6 年 9 月	262.74 円	0.000 円
令和 6 年 10 月	272.79 円	0.000 円
令和 6 年 11 月	275.91 円	0.000 円
令和 6 年 12 月	284.12 円	0.000 円
令和 7 年 1 月	255.82 円	0.000 円
令和 7 年 2 月	308.91 円	0.000 円
令和 7 年 3 月	317.85 円	0.000 円

注：補填基準価格：222 円/kg 安定基準価格：202 円/kg

表 2 積立金の造成額・当期の増減額及び補填金交付額
鶏卵価格差補填事業

(単位：円)

区 分	積立金	基 金	補填金交付額
① 前年度繰越額	7,470,590,922		
② 積立金造成額	5,961,124,951		
③ 補填金交付額	7,957,604,102	1,592,675,966	9,550,280,068
④ 返還額（廃業等）	42,066,355		
⑤ 受取利息	2,896,499		
⑥ 次年度繰越額 (=①+②-③-④+⑤)	5,434,941,915		

鶏卵生産者経営安定対策基金(国費)の状況

(単位：円)

区 分	基 金
⑦ 年度当初基金額	7,367,554,150
⑧ 国からの交付額	3,474,851,000
⑨ 年度内支出額 (令和6年度の補填金交付額)	1,592,675,966
⑩ 年度内支出額 (令和6年度の奨励金交付額)	3,608,847,558
⑪ 事務費	925,422
⑫ 受取利息	1,674,445
⑬ 年度末基金残額 (=⑦+⑧-⑨-⑩-⑪+⑫)	5,641,630,649

② 成鶏更新・空舎延長事業

ア) 成鶏更新・空舎延長事業について、令和6年度は、令和6年5月13日発動、6月24日終了となり、処理羽数は約622万羽となった。年度末における支払いベースでの奨励金の交付状況は、下表のとおり。

令和6年度成鶏更新・空舎延長事業実施状況

○令和5年度発動（令和6年度支払い分）

（単位：件、円）

区 分		10万羽以上 生産者	10万羽未満 生産者	計
参加者数		60	61	121
処理加工羽数		2,441,927	746,025	3,187,952
	空舎期間60～89日	940,360	133,262	1,073,622
	空舎期間90～119日	927,333	306,142	1,233,475
	空舎期間120～149日	574,234	306,621	880,855
奨励金交付額		948,722,792	516,276,732	1,464,999,524
（うち国庫負担）		711,542,094	387,207,549	1,098,749,643
	空舎期間60～89日	197,475,544	41,311,200	238,786,744
	空舎期間90～119日	389,479,860	189,808,040	579,287,900
	空舎期間120～149日	361,767,388	285,157,492	646,924,880
処理加工場数		－	－	57
奨励金交付額		114,770,364	35,063,056	149,833,420
（うち国庫負担）		86,077,773	26,297,292	112,375,065
奨励金交付総額		1,063,493,156	551,339,788	1,614,832,944
（うち国庫負担）		797,619,867	413,504,841	1,211,124,708

○令和 6 年度発動

(単位：件、円)

区 分		10万羽以上 生産者	10万羽未満 生産者	計
参加者数		90	111	201
処理加工羽数		4,819,642	1,398,120	6,217,762
	空舎期間 6 0 - 8 9 日	1,858,212	399,575	2,257,787
	空舎期間 9 0 - 1 1 9 日	1,112,022	548,987	1,661,009
	空舎期間 1 2 0 - 1 4 9 日	1,849,408	449,558	2,298,966
奨励金交付額		2,022,400,604	882,329,004	2,904,729,608
(うち国庫負担)		1,516,800,453	661,746,753	2,178,547,206
	空舎期間 6 0 - 8 9 日	390,224,412	123,868,204	514,092,616
	空舎期間 9 0 - 1 1 9 日	467,049,240	340,371,940	807,421,180
	空舎期間 1 2 0 - 1 4 9 日	1,165,126,952	418,088,860	1,583,215,812
処理加工場数		-	-	54
奨励金交付額		226,522,808	65,711,384	292,234,192
(うち国庫負担)		169,892,106	49,283,538	219,175,644
奨励金交付総額		2,248,923,412	948,040,388	3,196,963,800
(うち国庫負担)		1,686,692,559	711,030,291	2,397,722,850

イ) 協力金の造成額、奨励金交付額等は、表 3 のとおり。

表 3 協力金の造成額・当期の増減額及び奨励金交付額

(単位：円)

区 分	協力金	基 金	奨励金交付額
① 前年度繰越額	591,203,974		
② 協力金造成額	680,055,048		
③ 奨励金交付額	1,202,949,186	3,608,847,558	4,811,796,744
④ 返還額 (廃業・被災)	6,345,535		
⑤ 受取利息	37,630		
⑥ 年度末残額 (=①+②-③-④+⑤)	62,001,931		

③ 鶏卵需給見通しの作成

鶏卵需給見通し検討委員会を令和6年9月24日及び令和7年3月19日に開催し、また、加入生産者に対するアンケート調査を令和6年10月～11月に実施した。これらを踏まえ「鶏卵の需給見通し」を作成し、令和6年9月及び令和7年3月に加入生産者等に情報提供するとともに本協会ホームページに公表した。

国庫補助金（鶏卵需給見通しの作成）

（単位：円）

区 分	国庫補助金
年度内支出額	13,504,972

（４）家畜防疫互助基金支援事業（農畜産業振興機構補助事業）

ア) 第8期事業

- ① 第8期（令和3年度～令和5年度）の発生案件について、互助金交付手続きを引き続き行った。
- ② 互助金交付については、令和3年度発生分の1農場、令和4年度発生分の37農場及び令和5年度発生分の1農場について互助金交付額認定委員会に諮り、交付を完了した。なお、第8期中発生分については50％で概算払いを行った。

イ) 第9期事業

第9期（令和6年度～令和8年度）の初年度にあたり、単年度制への移行等の制度改正に対応するとともに、令和6年シーズン発生の互助金交付対象44件について、互助金交付申請支援等の業務を行った。

家畜防疫互助基金の管理状況（令和7年3月31日現在）

（単位：円）

区 分	生産者積立金額	互助金交付額	残 額
		（積立金分）	
第8期基金 （当初）	1,610,058,377	1,610,058,377	0
第8期基金 （追加）	2,699,393,914	869,874,991	1,829,518,923
第9期基金 （令和6年度）	1,172,012,874	0	1,172,012,874
合 計	5,481,465,165	2,479,933,368	3,001,531,797

注：互助金は、（独）農畜産業振興機構からの互助金交付額と同額の補助金と併せて交付。

(5) 畜産物輸出支援関連

令和6年度品目団体輸出力強化緊急支援事業関連業務

ア) 分野・テーマ別のPR活動検討委員会

令和6年度については鶏卵輸出協議会役員会にてプロモーション活動の方針、方向性、重点市場を決定したため、分野・テーマ別にPR活動委員会は開催しなかった。

イ) 日本畜産物の品質情報の多言語発信

香港におけるSNSを活用した日本産鶏卵販売促進事業を実施した。

ウ) ロゴマークの登録・維持管理

令和6年度は、5社よりロゴマークの使用申請があり、会長決裁を経て使用を許諾した。また、令和6年11月に米国特許商標庁へ使用宣誓書を提出した。

エ) セミナー・イベント開催

香港やシンガポールにおけるレストランフェア、調理実演試食会等を開催した。香港においては、日本産鶏肉と日本産鶏卵を使用した親子丼フェアを日本食鳥協会と連携して開催した。

オ) 新規市場開拓

香港に次ぐ輸出先となるシンガポールにおける鶏卵市場調査を行い、シンガポール国内における鶏卵の生産動向、貿易動向、鶏卵の販売動向、業界関係者からのヒアリング等鶏卵流通実態調査を実施した。

(6) 飼料米生産・利用促進事業

平成26年に農産物検査法に基づく登録検査機関として本協会が登録され、38名の農産物検査員を擁し検査活動を実施している。

在籍農産物検査員数・検査重量（年度別）

（単位：人、トン）

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6
人数	26	35	40	37	37	36	33	33	39	39	38
重量	5,481	7,229	5,961	6,063	5,858	5,320	4,990	6,315	7,290	7,479	6,285

令和6年度は、13県209名の稲作生産者より検査請求があり、368件、約6,285トンにのぼる飼料米の検査が実施された（稲作生産者から受ける検査手数料：1円/kg、農産物検査員への支払手数料：0.7円/kg）。夏の時期の天候不良により、大幅に検査重量が減少した。

(7) 鶏卵消費拡大推進事業

鶏卵の消費拡大に取り組み、需給改善を図ることを目的に、39道府県養鶏協会において各地域で開催された講習会・イベント等に対する支援を行った。

39 府県養鶏協会 イベント、フェアへの参加及び講習会等 約80回（約902,200名）

【トピックス】

北海道・三重・宮崎県養鶏協会

：テレビ局でのイベント開催、テレビ・ラジオへの出演や
CM提供等マスコミへの働きかけ

岩手・沖縄県養鶏協会

：老人ホーム・子ども食堂への情報提供ならびに鶏卵寄贈

千葉・岐阜・愛知・島根。宮崎県養鶏協会

：大学生・専門学校生・高校生を対象とした食育授業・料理コンテストなど学生への働きかけ

（8）鳥インフルエンザ経営再建保険事業

令和6年度は、高病原性鳥インフルエンザの大量発生により保険金の総額が総支払限度額12億円を超過したため、理事会の承認を得て、保険金の30%を内払いするとともに、保険金の残額については、保険期間終了時（令和7年9月30日）における支払保険金の総額に対する各加入者への支払金額の割合に応じて支払いを行うこととした。令和6年度の保険加入状況は下表のとおり。

（単位：羽、件、円）

	加入 件数	総羽数	総保険料	支払 対象件数	総支払 限度額
令和6年度	515	107,826,000	877,955,130	27	1,200,000,000

（注）令和6年度の保険金支払対象件数は令和7年4月30日現在

（9）家きん経営災害緊急支援対策事業（農畜産業振興機構補助事業）

これまで多くの事業参加があった非常用電源の整備については、令和6年度から廃止された。また、経営継続支援対策における補助対象はなかった。

（10）関連団体事務受託事業

① 鶏卵公正取引協議会

本協会は同協議会の団体会員として加入するとともに、同協議会事務局として、総会、理事会、会員証紙審査委員会の運営にあたった。

【通常総会】

第15回 令和6年6月27日 東京都 AP東京八重洲

【理事会】

第1回 令和6年5月16日 東京都 馬事畜産会館 2階会議室

【会員証紙審査委員会】

第1回 令和6年4月4日

【たまご券5枚（500円相当）プレゼントキャンペーン】

第1回 令和7年2月10日～令和7年2月28日

第2回 令和7年3月10日～令和7年3月28日

② 中央鶏卵規格取引協議会

鶏卵の規格取引を円滑に推進するため、鶏卵の生産及び流通関係団体(6団体)で構成されている中央鶏卵規格取引協議会の事務局を本協会が受託している。

今年度については、「鶏卵規格取引研修会」を開催した。

第1回 鶏卵規格取引研修会(東京会場) 令和6年10月18日

東京都 KFC両国ホール

第2回 鶏卵規格取引研修会(京都会場) 令和6年11月1日

京都府 京都JAビル

③ 鶏卵輸出協議会

当協議会は、(一社)日本畜産物輸出促進協会の品目別協議会会員で任意団体であり、事務局は(一社)日本養鶏協会が運営している。

日本産鶏卵の輸出にかかわり、1)海外等におけるジャパンプランドの確立、2)海外における販路開拓活動、3)新規輸出開拓に向けた市場調査などを支援している。

令和6年度については、令和6年6月20日に馬事畜産会館2階会議室において第11回通常総会を開催した。

9. その他

(1) 褒章の授与

道府県養鶏協会が行う鶏卵・鶏肉の品質改善共励会、畜産共進会、品評会、料理コンクール等で優秀な成績を修めた者に対して賞状やトロフィーを授与した。

(2) 関連団体等への協力

① 本協会役職員の、関連団体・団体等の開催する審議会等への派遣

(公社)中央畜産会	国際養鶏養豚総合展(IPPS)共催団体
(公社)畜産技術協会	初生ひな鑑別師養成及び記録映像作成事業推進委員

② 各種研究会への役職員の派遣

本協会役職員を各県養鶏協会等が開催する研修会等に講師として派遣し、鶏卵、鶏卵生産等に関する正しい知識の普及に努めた。

③ 各種イベントにおける後援

各県養鶏協会等が開催するイベント等にも後援した。

(3) 常勤役職員の異動

令和7年3月31日現在(単位:人)

	期 初	任 用	退 任	期 末
理 事	1	1	1	1
職 員	17	5	8	17
合 計	18	6	9	18

会 員 名			預り金額 (千円)
団体 区分	法 人 名	住 所	
県	北海道	北海道札幌市中央区北三条西6丁目	5,000
	青森県	青森県青森市長島1-1-1	3,000
	岩手県	岩手県盛岡市内丸10-1	4,000
	宮城県	宮城県仙台市青葉区本町3-8-1	6,000
	秋田県	秋田県秋田市山王4-1-1	3,000
	山形県	山形県山形市松波2-8-1	2,000
	福島県	福島県福島市杉妻町2-16	7,000
	新潟県	新潟県新潟市中央区新光町4-1	4,000
	茨城県	茨城県水戸市笠原町978-6	9,000
	栃木県	栃木県宇都宮市塙田1-1-20	8,000
	群馬県	群馬県前橋市大手町1-1-1	7,000
	埼玉県	埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1	10,000
	千葉県	千葉県千葉市中央区市場町1-1	9,000
	東京都	東京都新宿区西新宿2-8-1 第一庁舎31階	5,000
	神奈川県	神奈川県横浜市中区日本大通1	1,000
	山梨県	山梨県甲府市丸の内1-6-1	4,000
	長野県	長野県長野市南長野字幅下692-2	6,500
	静岡県	静岡県静岡市葵区追手町9-6	13,000
	富山県	富山県富山市新総曲輪1番7号	3,000
	石川県	石川県金沢市鞍月1-1	4,000
	岐阜県	岐阜県岐阜市藪田南2-1-1	14,000
	愛知県	愛知県名古屋市中区三の丸3-1-2	20,000
	三重県	三重県津市広明町13番地	8,000
	福井県	福井県福井市大手3-17-1	4,000
	滋賀県	滋賀県大津市京町4-1-1	3,000
	京都府	京都府京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町	3,500
	大阪府	大阪府住之江区南港北1-14-16 大阪府咲洲庁舎21階	10,000
	兵庫県	兵庫県神戸市中央区下山手通5-10-1	14,000
	奈良県	奈良県奈良市登大路町30	5,000
	和歌山県	和歌山県和歌山市小松原通1-1	6,000
	鳥取県	鳥取県鳥取市東町1-220	2,000
	島根県	島根県松江市殿町1番地	4,000
	岡山県	岡山県岡山市北区内山下2-4-6	8,000
	広島県	広島県広島市中区基町10-52	10,000
	山口県	山口県山口市滝町1-1	8,000
	徳島県	徳島県徳島市万代町1-1	10,000
	香川県	香川県高松市番町4-1-10	8,000
	愛媛県	愛媛県松山市一番町4-4-2	8,000
	高知県	高知県高知市丸ノ内1-2-20	2,000
	福岡県	福岡県福岡市博多区東公園7-7	16,000
	佐賀県	佐賀県佐賀市城内1-1-59	3,000
	長崎県	長崎県長崎市尾上町3-1	4,500
	熊本県	熊本県熊本市中央区水前寺6-18-1	4,000
	大分県	大分県大分市大手町3-1-1	4,000
	宮崎県	宮崎県宮崎市橘通東2-10-1	2,000
	鹿児島県	鹿児島県鹿児島市鴨池新町10-1	7,000
	沖縄県	沖縄県那覇市泉崎1-2-2	2,000
都道府県計 (47)			303,500

会 員 名			預り金額 (千円)
団体 区分	法 人 名	住 所	
農協	ホクレン農協連	北海道札幌市中央区北四条西1-3	100
	静岡県経済農協連	静岡県静岡市駿河区曲金3-8-1	100
	愛知県経済農協連	愛知県豊橋市西幸町字笠松111番地 東三河センター	100
	福井県経済農協連	福井県福井市大手3-2-18 福井県農業会館5階	100
	奈良県農協	奈良県奈良市大森町57-3	100
	和歌山県農協連	和歌山県和歌山市美園町5丁目1-1 和歌山県JAビル9階	100
	島根県農協	島根県松江市殿町19-1	100
	香川県農協	香川県高松市寿町1-3-6	100
	佐賀県農協	佐賀県多久市北多久町大字子侍1951-1	100
	熊本県経済農業協同組合連合会	熊本県菊池市七城町林原9番地 (畜産流通センター内)	100
	宮崎県農業協同組合	宮崎県宮崎市霧島1-1-1	100
	鹿児島県経済農協連	鹿児島県鹿児島市鴨池新町15	100
	沖縄県農協	沖縄県那覇市壺川2-9-1	100
	豊橋市養鶏農業協同組合	愛知県豊橋市つつじが丘3-4-1	100
中央	知多養鶏農業協同組合	愛知県半田市岩滑西町3-18-1	100
	京都鶏卵販売農業協同組合	京都府京都市下京区西七条掛越町65 京都獣医畜産会館	100
	鳥城養鶏農業協同組合	岡山県岡山市北区京山2-5-1	100
	徳島県養鶏販売農業協同組合	徳島県徳島市山城西2丁目74番地	100
	長崎県鶏卵事業農業協同組合	長崎県長崎市出島町10-15 日新ビル	100
	長崎県養鶏農業協同組合	長崎県諫早市久山町2014-42	100
	宮崎県養鶏農業協同組合	宮崎県宮崎市広島1-13-10 宮崎県畜産会館2F	100
	沖縄県養鶏農業協同組合	沖縄県うるま市字川田333番地沖縄県鶏卵食鳥流通センター内2階	100
	農協計 (22)		2, 200
	独立行政法人農畜産業振興機構	東京都港区麻布台2-2-1 麻布台ビル	250, 000
	協同組合日本飼料工業会	東京都港区麻布台2-2-1 麻布台ビル	2, 800
	一般社団法人全国鶏卵養鶏団体連合会	東京都荒川区西尾久1-11-10 B101	100
	全国農業協同組合連合会	東京都千代田区大手町1-3-1	3, 500
	中央団体計 (4)		256, 400
入会預り金会員数 73		入会預り金合計	562, 100